

# 令和元年度 兵庫県中学校バレーボール男女優勝大会

## 審判上の注意事項

1. 本大会は、令和元年度(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則に従って行う。  
(兵庫県中体連バレーボール競技部審判講習会の申し合わせ事項に準ずる)
2. 第1試合の開始は、1日目を9:30、2日目を9:45(予定)とする。  
(2日目の審判ミーティングを9:00より審判控室で行う。)
3. 審判については、1日目の第1試合は第3試合の両チームで行う。2日目の第1試合は第2試合の両チームで行う。2日目の第3~5試合(準決勝・代表決定戦・決勝)は本部で割り当てる。2日間ともその他の試合は、前試合の両チームで担当する。
4. プロトコール前に、監督・キャプテンは記録用紙にサインを済ませ、トスを行う。
5. 試合前の公式練習においては有効な構成員のみがフロア及びコートで行う。公式練習については権利のあるチームのみがコートを使用できるものとする。
6. 役員、相手チームのプレーヤーはもちろん、自チームのプレーヤーに対しても粗暴な行為や人格を損なうような言動は、慎まなければならない。
7. スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。(相手チームに向かってのガッツポーズなど。)
8. ボールがデッドになった時点での不必要なコート外への飛び出しは、遅延警告の対象になるおそれがあるので行わないこと。
9. 試合中に、ボールの交換を要求する場合、選手が主審または副審に申し出ること。
10. リベロ選手の交代は、必ずサイドラインで立ち止まり行うこと。
11. 中断の要求(タイムアウト)は、ベンチから立ち上がってハンドシグナルをはっきり示し要求すること。
12. ワイピングは、基本的にセルフで行い、ラリー間に自己の責任で行うこと。また、タイムアウト・セット間はチームで責任を持ってワイピングを行うこと。それ以外はゲームキャプテンの要求、または、主・副審の判断で行うこと。

以 上